

一般事業主行動計画

女性活躍推進法に基づく行動計画

学校法人東筑紫学園 行動計画

女性教職員が活躍できる働きやすい職場環境を整え、女性の力が発揮できるよう、次のとおり行動計画を策定する。

1. 計画期間 令和7年4月1日～令和12年3月31日

2. 取組内容

目標1 教員に占める女性の割合を50%に近づける。

<対策>

- ・令和7年4月～ 女性教職員の活躍とその支援体制を広報媒体等において周知する。
やりがいを持って長く働けるよう、職場環境の改善を検討する。
- ・令和8年4月～ 検討した内容、これまでの取組の成果を検証し、運用上の支障となる事態を改善し、定期的に対策を見直していく。

目標2 女性教員の平均勤続年数を男性教員と同等に近づける。

<対策>

- ・令和7年4月～ 全職員に対し育児・介護休業法に基づく育児休業等、雇用保険法に基づく育児休業給付、労働基準法に基づく産前産後休業など諸制度について周知を図り、利用状況や問題点を把握し改善に努める。
- ・令和7年4月～ 該当者に育休復帰支援プラン、育児休業給付、休業中の社会保険料免除などについて個別に説明する。

令和7年3月現在

学校法人東筑紫学園

(九州栄養福祉大学、東筑紫短期大学、東筑紫学園高等学校、照曜館中学校、東筑紫短期大学附属幼稚園)

1. 労働者に占める女性労働者の割合

教	員：45.7%	非常勤教員：43.6%
職	員：48.7%	非常勤職員：78.1%

2. 男女の平均勤続年数の差異

教	員：平均勤続年数は男性 15 年、女性 9 年、差異 6 年
非常勤教員	：平均勤続年数は男性 5 年、女性 4 年、差異 1 年
職	員：平均勤続年数は男性 11 年、女性 10 年、差異 1 年
非常勤職員	：平均勤続年数は男性 3 年、女性 3 年、差異 0 年